

岸和田城音楽祭

Kishiwada Castle Music Festival 早春の祭典 2016

“ロータス・カルテット

～ドイツ室内楽の極み～”

～日本発祥で唯一ドイツを拠点に国際的に活躍する本格的な正統派カルテット珠玉の演奏！～

*** Program & Profile ***

日時：2016年3月2日(水) 開演18:30(開場18:00)

会場：岸和田市立自泉会館 入場料：一般 2,000円、(学生 1,000円)



ロータス・カルテット
Lotus String Quartet

小林幸子(ヴァイオリン)/マティアス・ノインドルフ(ヴァイオリン)
山崎智子(ヴィオラ)/齋藤千尋(チェロ)

<プログラム>

<第1部> ~Quartet 世界紀行~

- ◆ハイドン：“ヴェネツィアの競艇” op.20-4より 第1楽章 (ヴェネツィア)
- ◆モーツァルト：“ミラノ・セット” 第1番 K.155より 第1楽章 (ミラノ)
- ◆プッチーニ：菊 (フィレンツェ)
- ◆レスピーギ：シチリアーノ (ローマ)
- ◆ヴォルフ：イタリアン・セレナーデ (ウィーン)
- ◆ドヴォルジャーク：“アメリカ”より 第4楽章 (プラハ)
- ◆バーバー：アダージョ (ニューヨーク)

<第2部>

- ◆ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第7番 へ長調 op.59-1
『ラズモフスキー第1番』

1992年結成。1993年 大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門で第3位入賞。

1995年 ドイツ・シュトゥットガルト音楽芸術大学に入学。メロス弦楽四重奏団に師事。すでに日本国内での活躍が約束されていた若い音楽家たちが、そのキャリアを断ち切って、弦楽四重奏という深遠、厳格な世界を極めるべく、そろってドイツに留学してしまったことは過去に例がなく、大きな注目を浴びた。

1997年 難関のロンドン国際弦楽四重奏コンクールでメニューイン特別賞を、パオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクールで第3位特別賞を受賞。さらにドイツBDI音楽コンクール弦楽四重奏部門で第1位に輝く。このコンクールにおける弦楽四重奏部門での第1位受賞は、ロータス・カルテットの師である、メロス弦楽四重奏団以来の快挙であった。これを機に、ワーナー・テルデックと録音契約を結び、CDを世界にリリースするなど、以後今日までシュトゥットガルトを拠点に極めて充実した演奏活動を展開している。また2005年からはロータスと同じく、メロスやアマデウス、ラ・サールに学んだシュトゥットガルト弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者を長年務めたマティアス・ノインドルフがロータス・カルテットの第2ヴァイオリン奏者として加入することになり、大きな注目を集めた。

2006年には久々に“来日”し、シューマン没後150周年を記念して、東京と関西で『シューマン：弦楽四重奏曲全曲演奏会』を開催。同時期にリリースされた『シューマン：弦楽四重奏曲全集』CDが平成18年度 文化庁芸術祭 優秀賞受賞。

2008年にはベートーヴェン：ラズモフスキー・セット全曲演奏会を含む、10公演に及ぶ日本縦断ツアー、2010年にはシューマン生誕200年を祝して、札幌コンサートホールと名古屋 宗次ホールからの招きにより 3度目の『シューマン：弦楽四重奏曲全曲演奏会』を行う。

2012年には結成20周年記念日本ツアーを挙げる。特に大阪では、国際的活動への出発点となった。

ロータス・カルテットは日本発祥ながらドイツを本拠とする国際的な常設弦楽四重奏団として、すでに20年以上のキャリアを誇り、今やドイツにおける弦楽四重奏の伝統的精神を受け継ぐ稀有な存在である。



会場：岸和田市立自泉会館ホール(120席全自由席)
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10

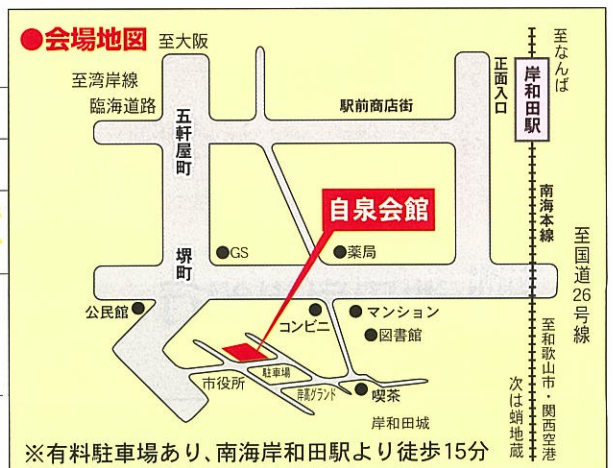
主催：岸和田城音楽祭実行委員会

特別協賛：(株)池田泉州銀行

後援：岸和田市、岸和田市教育委員会、
岸和田文化事業協会、岸和田商工会議所

●チケット：2016年2月1日(月)より前売券発売
岸和田商工会議所・西岡 TEL 072-439-5023
自泉会館 TEL 072-437-3801

●コンサート内容のお問合せ：岸和田城音楽祭実行委員会事務局
藪吉倉庫(株)・上田 TEL 090-5019-3102



※有料駐車場あり、南海岸和田駅より徒歩15分



登録有形文化財
岸和田市立自泉会館